## プログラム<sup>+</sup>に関する取組状況

	主な取組	取組状況		
プログラムを牽引する重要事業		平成29年3月末時点	平成29年度取組予定	進捗区分
	●京都市内の小中学校等への芸術家の派遣による、文化芸術に関わる 講話や実技指導、ワークショップ等の実施(「ようこそアーティスト 文化芸術とくべつ授業」の拡充)		・「ようこそアーティスト 文化芸術とくべつ授業」を40箇所で実施予定	実施済み又は実施中
	●京都市内の小中学校に伝統産業職人を派遣し、生徒が匠の技に触れる、制作体験・実演教室の実施	・38校の小・中学校への派遣を実施し、2,583人の生徒が 実演や体験教室の事業に参加した。	・小・中学校への派遣を実施し、伝統産業の実演や体験事業を行う。	実施済み又は実施中
	●「ほんもの」の魅力が伝わる場所(能楽堂,神社等)での公演に触れる機会の創出【新規取組】	・子どもたちを「京おどり」に招く会を開催(29年3月) ・花街の文化こども鑑賞会の開催(29年2月) ・市内の中学生を対象に、能楽堂など本格的な舞台で「能」「狂言」「邦楽と邦舞」など伝統芸能の魅力に触れる公演鑑賞事業「ようこそ和の空間 伝統公演とくべつ授業」を平成28年度から新たに実施	・「ようこそ和の空間 伝統公演とくべつ授業」を平成30年1 月に実施予定	実施済み又は実施中
	<ul><li>● 子どもたちが継続的に伝統的な文化芸術を学ぶ各種芸術教室の体験教室としての活用【新規取組】</li></ul>	・事業内容は今後検討	・事業内容の検討	着手前
	●「みやこ子ども土曜塾」など親子で一緒に文化芸術を体験できるプログラムの実施	・市民ぐるみによる京都ならではの様々な体験活動の場を 提供し、ホームページや情報誌「GoGo土曜塾」により情報 発信。「GoGo土曜塾」では親子で体験できるプログラムに は「親子向けマーク」を表示。	・市民ぐるみによる京都ならではの様々な体験活動の場を 提供するため、広報紙「京都はぐびみ通信/GoGo土曜塾」 により情報発信。今年度から、小・中学生のいる各家庭に 加え、保育園や幼稚園など未就学児の家庭の保護者にも 配付先を拡大し、より多くの親子に対して文化芸術を体験 できるプログラムを周知する。	実施済み又は実施中
①学校教育をはじめ、あらゆる機会を通じた伝統的な文化芸術 に触れる取組	●「歴史都市・京都から学ぶジュニア京都検定」の実施	・基礎・発展コースを10月に実施。20,148名が受検 28年度名人コース応募者386名のうち,281名を名人に認 定	・「歴史都市・京都から学ぶジュニア京都検定」の実施	実施済み又は実施中
	●「中学生による『京都・観光文化検定試験』チャレンジ事業」の実施	・市内在住・在学の中学生及び高校生に京都商工会議所 主催「京都・観光文化検定試験3級」の受験機会を提供(12 月)。 706名が受験。	・市内在住・在学の中学生及び高校生に京都商工会議所 主催「京都・観光文化検定試験3級」の受験機会を提供(12 月)。	実施済み又は実施中
	●市立高等学校における特色ある文化体験活動の推進	【全市立高校】「茶道を中心としたおもてなし事業」(新規事業)により,在学中に茶道を含む2つ以上の伝統文化体験を実施する。28年度は、9校で茶道体験を実施。以下,茶道以外の主な取組【堀川高校】・祇園祭の山鉾巡行等のボランティア参加(7月)【日吉ケ丘高校】能楽体験(6月)座禅体験(7月)【京都堀川音楽】・雅楽や能楽など、外部講師の招聘や演奏体験を含む邦楽教育の充実(6月)【西京高校】[西京高校】[西京高校】[西京高校] 【野本選賞会(12月)【調乾美術工芸高校】浴衣の着付け(6月)【紫野高校】今宮神社の今宮祭「還幸祭」ボランティア参加(5月) 月)【全市立高校】能楽体験会(11月)		実施済み又は実施中

	主な取組	取組状況		
プログラムを牽引する重要事業		平成29年3月末時点	平成29年度取組予定	進捗区分
の整備	●ロームシアター京都の再整備	<ul><li>・平成29年1月10日開館1周年</li><li>・オープニング事業実施(平成28年1月~12月)</li></ul>	- 事業の実施	実施済み又は実施中
	●京都市美術館の再整備	・ネーミングライツ契約締結(平成29年2月) ・京都市美術館再整備工事契約締結(平成29年3月)	・京都市美術館再整備工事実施設計・工事着手	実施済み又は実施中
	●京都市立芸術大学の移転整備【新規取組】	・「京都市立芸術大学移転整備基本計画」の策定(平成29年3月) ・移転整備プレ事業の実施	- 京都市立芸術大学新キャンパスの設計に着手 - 移転整備プレ事業の実施	企画・構想・設計段階
	●伝統的な文化芸術の裾野を広げるワークショップの拡充等	・五感で感じる和の文化事業の実施(伝統芸能ことはじめ、 月イチ☆古典芸能シリーズ)※ロームシアター京都オープ ニング事業	・「国立京都伝統芸能文化センター(仮称)基本構想」(素 案)に掲げるセンターで備えるべき機能実現を確保するための事業を検討,実施	実施済み又は実施中
③国立京都伝統芸能文化センター(仮称)の創設とそれに向けた先駆的取組の実施	●京都ならではの伝統的な文化芸術の集積を活かした舞台公演の実施 等	・創生劇場の実施(平成28年11月)	_	実施済み又は実施中
	●全国の様々な人が集う伝統芸能の祭典の開催	・事業内容は今後検討	・事業内容は今後検討	着手前
	●社会人や通訳、外国人等を対象とした伝統的な文化芸術を理解するための講座の実施やメディアの活用【新規取組】	・京都市認定通訳ガイド「京都市ビジターズホスト」の平成 29年度からの専門研修において、「伝統文化」の科目を創 設	・京都市認定通訳ガイド「京都市ビジターズホスト」の平成 29年度からの専門研修において、「伝統文化」の科目を創 設し、実施している。	実施済み又は実施中
	●「京都おもてなし百科(仮称)」の作成【新規取組】	・「文化芸術による地域のまちづくり事業」を認定(65事業)	・「文化芸術による地域のまちづくり事業」を認定	企画·構想·設計段階
	●地域における暮らしの文化を通じたまちづくりや、おもてなしの取組などについて話し合う場の創設	・事業内容の検討	・事業内容の検討	着手前
④「地域に根差した暮らしの文化」を通じたまちづくりの推進	●アーティストが地域で居住・制作・発表することによる、地域のまちづく りの推進	・HAPSによる若手芸術家等の居住・制作・発表の場づくり 事業の推進	・若手芸術家等の居住・制作・発表の場づくり ・新規事業、芸術家×職業マッチング	実施済み又は実施中
	●子どもから大人まで、市民が京都の歴史や文化に触れ、京都の魅力を体験できる機会の創出と発信(市民の京都再発見事業)	・市内の世界文化遺産の寺院・神社等をはじめ、京都仏教会や京都府神社庁の協力を得て、冬休みの期間中に小学6年生が世界文化遺産を見学できる「京都再発見帖」の発行や、京阪バスと協同で親子バスツアーなどを実施し、市民に京都の魅力を再発見していただく取組を実施した。	再発見事業)	実施済み又は実施中
⑤「京都・和の文化体験の日」の実施など若者を対象とした伝統	<ul><li>● 大学生などの若者を対象とした、茶道、華道など伝統文化の体験ができる事業の実施【新規取組】</li></ul>	・「京都・和の文化体験の日」の実施(1~2月)	・「京都・和の文化体験の日」の実施(冬季)	実施済み又は実施中
的な文化芸術に触れる機会の創出	● 茶会の開催等の伝統文化の催しを通じた伝統産業の活性化に資する取組の実施	・平成27年度 京都・和の文化体験の日で実施済み	・平成27年度 京都・和の文化体験の日で実施済み	実施済み又は実施中
⑥京都市指定・登録文化財の公開に向けた大規模な改修を推進するなど「未来へつなぐ歴史的建造物等計画的修理事業」の実施【新規取組】	●京都市指定・登録文化財の公開に向けた修理補助の実施	・7件の修理補助を実施。	-未定	実施済み又は実施中
⑦市独自の「京都遺産制度(仮称)」の創設と、「日本遺産制度」 の活用による奥深い魅力の再認識と発信【新規取組】	●テーマ、ストーリーを持った文化財群の選出による文化遺産の価値の 再認識と再評価を実施	・「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」審査会の開催 (6,9,12,3月) ・「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」に「北野・西陣で つづられ広がる伝統文化」、「山紫水明の千年の都で育ま れた庭園文化」、「世代を越えて受け継がれる火の信仰と 祭り」の3件を認定	・「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」審査会の開催 ・「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」普及啓発 スタンプラリーアプリ、パンフレットの作成・配布等	実施済み又は実施中
⑧文化・観光に関する情報の一元的把握及び入場券等を販売 するWEBシステムの構築	●文化芸術情報と観光情報の一元的把握ができるシステムの構築【新 規取組】	・事業内容を検討	・外国人観光客向けのチケット販売システムの実証実験を 実施	一部を除き, 実施済み 又は実施中
	●オンライン上でのチケット決済システム導入の検討【新規取組】	・WEBシステム「Event Regist」において、「京都薪能」のチケット販売の実証実験を実施	・外国人向け観光、文化イベント入場券等販売システム構築・運用に向けた実証事業に係る事業者選定及びチケット販売実証の実施。	一部を除き, 実施済み 又は実施中
	●PARASOPHIA: 京都国際現代芸術祭(2015年)	-	-	実施済み又は実施中
⑨「東京オリンピック・パラリンピック」等を契機とした国際的な祭 典の開催【新規取組】	●京都市考古資料館建物開館100周年記念事業(2015年)	・京都市考古資料館建物開館100周年記念事業は27年度 で終了	·京都市考古資料館建物開館100周年記念事業は27年度で終了	実施済み又は実施中
	●ロームシアター京都オープニンク*記念事業(2016年)	・オープニング事業実施(平成29年1月まで)	・各種事業の実施	実施済み又は実施中

	主な取組	取組状況		
プログラムを牽引する重要事業		平成29年3月末時点	平成29年度取組予定	進捗区分
	●伊藤若冲生誕300周年記念事業(2016年)	・京都市伊藤若冲生誕300年記念商業活性化支援事業補助金の交付(11事業) ・伝統産業関係団体が実施する伊藤若冲生誕300周年にちなんだ伝統産業振興に資する取組8件に対し支援・伊藤若冲300年記念事業を実施記念シンポジウムの開催(7月,10月)リーフレット「京都若冲Walker」の発行(7月)若冲こどもワークショップの開催(8月)信行寺「花卉図天井画」の鑑賞と講演会の開催(11月)若沖講演会(深草総合庁舎)の開催(11月)・京都市美術館で「生誕300年 若冲の京都 KYOTOの若冲」開催(平成28年10月~12月)	_	実施済み又は実施中
	●京都市交響楽団創立60周年記念事業(2015年·2016年)	・国内ツアー公演や、市内各所で小編成オーケストラやアンサンブルによる訪問演奏を行う「京響ふらっとコンサート」を実施するほか、南相馬市での震災復興支援コンサートや、ロームシアター京都での新コンサート「京響クロスオーバーコンサート」を開催するなど、60周年という節目にふさわしい、多彩かつ魅力ある記念事業を展開。 延べ入場者数:13,397人		実施済み又は実施中
	●スポーツ・文化・ワールド・フォーラム(2016年)	・スポーツ・文化・ワールド・フォーラムの実施(10月)	_	実施済み又は実施中
③「東京オリンピック・パラリンピック」等を契機とした国際的な祭 典の開催【新規取組】	●東アジア文化都市2017京都(2017年)	・日中韓文化大臣会合により2017年「東アジア文化都市」開催都市決定(8月) ・「東アジア文化都市2017京都実行委員会」設立総会の開催(10月) ・事業概要の発表(10月) ・ブロモーション映像の公開(11月) ・開幕記念式典(2月) ・日中韓食文化シンポジウム(3月) ・日中韓伝統芸能公演~The饗宴~(3月) ・第2回東アジア文化都市2017京都実行委員会の開催(3月)	(1) 日中韓文化交流事業 ア アーティスト等の相互派遣(6月~11月) イ 青少年の相互派遣(8月) ウ 日中韓文化ウィークin京都(9月) エ 中韓開催都市の式典や交流事業への派遣(4月~12月) (2) 京都の文化力事業 ア 京都いけばなプレゼンテーション2017(6月) イ 邦楽の体験と公演「日本の音 入門」(9月) ウ 世界遺産二条城での伝統芸能公演(10月) (3) コア期間事業 ア 現代美術部門(8月~10月) イ 舞台芸術部門(10月~11月) ウ 音楽部門(11月) エ マンガ・アニメ部門(9月~11月) (4) 市民の文化芸術活動等との連携事業(4月~11月) (5) 東アジア文化都市サミット(8月下旬) (6) 閉幕式典(11月)	実施済み又は実施中
	●大政奉還150周年記念プロジェクト	・ブレイベントの開催 京の七タ「二条城夏の夜間ライトアップ」タイアップ事業 の実施 「二条城まつり」タイアップ事業の実施 オーブニング事業(記念シンポジウム)の実施 ・プロジェクト参画都市との交流・連携事業 幕末維新ガイドブックの発行(5万部)とスタンプラリーの 実施(H29・1~12) ・広報・情報連携発信事業 専用ホームページによる情報発信の実施 シンボルマークの作成・活用(使用申請52件) ・歴史資料館で岩倉具視関係資料の修復(10月~3月)	・シンポジウム・ディスカッション・講座等の実施「大政奉還から明治維新」をテーマとしたシンポジウムの開催(12月) 区民講座「私たちの幕末維新」を各区にて開催(9~12月) 子供向け歴史教室の開催(8月) 各種展覧会との連携した特別展の開催・京都市内エリア別「幕末維新周遊マップ」の発行とスタンプリーの開催(6~12月)・幕末維新サミットの開催と二条城のライトアップ事業の実施(10月)・広報・情報連携発信事業専用ホームページに情報発信とシンボルマークの活用・原用ホームページに情報発信とシンボルマークの活用・原用ホームページに情報発信とシンボルマークの活用・変換料館で特別展「岩倉具視の生きた時代」開催(9月29日~30年1月23日)	実施済み又は実施中

	主な取組	取組状況		
プログラムを牽引する重要事業		平成29年3月末時点	平成29年度取組予定	進捗区分
⑨「東京オリンピック・パラリンピック」等を契機とした国際的な祭典の開催【新規取組】	●京都文化カプロジェクト2016 - 2020の実施(2016-2020年)	・京都文化力プロジェクト実行委員会(理事会)の開催(5月,10月,3月) ・企画運営委員会及び実施計画策定部会の実施(6月,7月,9月) ・ポータルサイトの運営(9月~) ・実施計画(総論)を策定(10月) ・「日常生活から見つけた京都文化の発信・体験プラン」コンテスト参加者募集(10月~12月)、開催(1月) ・おもてなしワークショップの開催(3月) ・機関誌の発行(3月)	・東京キャラバンの実施(リーディング事業) ・ワークショップ等の開催 ・公式ポスターコンテストの募集 ・推進フォーラムの実施 ・機関誌の発行等 ・ポータルサイトの運営	実施済み又は実施中
	●京都の文化力発信事業(2020年)	未定	未定	企画・構想・設計段階
	● 市民,企業等の民間団体,文化芸術団体等と連携した文化芸術イベントの開催	・京都文化芸術コアネットワーク事業、京都国際映画祭、 KYOTOGRAPHIE等、多々あり	・京都文化芸術コアネットワーク事業、京都国際映画祭、 KYOTOGRAPHIE等、多々あり	一部を除き, 実施済み 又は実施中
⑩市民, NPO,企業, 大学, 文化芸術団体等との連携や支援による様々な文化芸術活動の展開	<ul><li>● 京都で開催される文化芸術の事業を京都全体で一体的に発信するため、京都文化芸術コア・ネットワークを基盤とした「アートエキシビション・京都」の実施</li></ul>	・京都文化芸術コア・ネットワークを基盤としたAGKサロンの開催	・京都文化芸術コア・ネットワークを基盤としたAGKサロンの開催	実施済み又は実施中
	● 京都市考古資料館での大学等と連携した合同企画展の実施	・平安高等学校・中学校との合同企画展「HEIAN 掘る!」 を開催(12月~1月)	・市内の大学との合同企画展 展覧会名未定(12月~1月)	実施済み又は実施中
①アーティスト・イン・レジデンスの強化など世界のアーティストが集まる文化芸術のハブを目指した環境整備	● 文化庁文化芸術創造都市振興室(関西分室)との連携による各地のアーティスト・イン・レジデンスのネットワークの構築【新規取組】 (平成29年4月に文化庁地域文化創生本部が創設されたことにより, 関西分室は廃止,業務を統合)	・「アーティスト・イン・レジデンスシンポジウム2016」の開催 (平成28年2月,市民、文化芸術関係者等79名参加)	未定	実施済み又は実施中
	● 市内アーティスト・イン・レジデンスの連携によるフェスティバルの開催 【新規取組】	・「KYOTO A.I.R Alliance Festival2016-17」として、市内のアーティスト・イン・レジデンス等施設が同時期にイベントを開催し、一体的な広報を実施	未定	実施済み又は実施中
	文化庁の全面的な移転に向けた着実な推進	・28年8月「文化庁の移転の概要について」(文化庁移転協議会決定)において移転に向けた工程等決定・28年12月「文化庁の移転について」(文化庁移転協議会決定)において移転先候補を選考(4箇所,5件)	・ 文化庁の受入体制の整備 ・ シンポジウムやセミナー等による機運の醸成 ・ 文化庁地域文化創生本部設置を記念した式典 ・ その他、各種事業や広報等を通じた文化庁の京都移 転・新たな文化行政の発信	一部を除き, 実施済み 又は実施中
②文化庁移転方針決定を受けた京都として日本の文化芸術・も のづくり等の振興	文化を通じた全国の地場・伝統産業の振興など地方創生を進めるモデル事業の先行的な実施	-	・文化による社会の活性化や地方創生、国際交流への貢献を目指し、本市の文化政策をあらゆる関連分野と融合・連携させていく、全庁横断的な体制として、「文化首都・京都」推進本部を設置し、平成29年4月26日に第1回会議を開催。 ・推進本部の下部組織として、「第1部会 文化・観光・経済の融合」と「第2部会 文化芸術を活かしたまちづくり」を設置し、具体的な議論を行っている。	企画·構想·設計段階
	多様な文化活動の場における文化庁のサテライト機能(民間文化団体 や芸術家の交流・連携の創出等)を果たすための取組の推進	-	・文化庁のサテライトとしての機能に関する企画・調査	企画·構想·設計段階
	世界遺産・二条城が文化財の積極的活用のモデルとなる取組の実施	・二条城の価値・魅力発信事業(早朝観光の充実,東大手門公開等) ・スポーツ・文化・ワールドフォーラム事業の実施	・東大手門修復完成記念に伴う東大手門・東南隅櫓の特別公開(~7/31, ただし東大手門のみ9/30まで)・夏の早朝開城(7月~8月)・東アジア文化都市各事業(コア期間)	実施済み又は実施中
	「京もの」の海外進出支援事業の推進	基づき、パリ市運営のデザイン・インキュベーション施設「アトリエ・ド・パリ」のデザイナーと連携して、海外ニーズにあった伝統産業製品を開発。パリ国際見本市「メゾン・エ・	・平成26年1月に交換した、「京都市・パリ市共同宣言」に基づき、パリ市運営のデザイン・インキュベーション施設「アトリエ・ド・パリ」のデザイナーと連携して、海外ニーズにあった伝統産業製品を開発し、パリ国際見本市「メゾン・エ・オブジェ」やパリ市内のギャラリー・ショールーム等に出展予定。	実施済み又は実施中

	主な取組	取組状況		
プログラムを牽引する重要事業		平成29年3月末時点	平成29年度取組予定	進捗区分
①文化庁移転方針決定を受けた京都として日本の文化芸術・ものづくり等の振興	「伝統産業の日」の全国拡大をはじめとした伝統産業の振興	・本市独自に制定した「伝統産業の日」を含む2~3月を集中期間とし、1年間にわたり「伝統産業の日」関連事業として実施。	・本市独自に制定した「伝統産業の日」を含む2~3月を集中期間とし、1年間にわたり「伝統産業の日」関連事業として実施。	実施済み又は実施中
	公共施設への和室設置をはじめ、市民等が和の文化に触れる機会をつくり、和の文化と伝統産業を振興することで市民の気運を高め、「和装」、「華道」及び「庭園文化」のユネスコ無形文化遺産への登録に向けた取組を実施	また、住宅や商業施設等に対して北山丸太の利用を促すため、多くの消費者が訪れる京都マルイに北山丸太の新用途商品を設置した。	・北山丸太の新たな流通経路の開拓に向けて、首都圏等で開催される展示商談会や京都開催の建築士全国大会への参画により、全国の事業者に対して北山丸太をPRする。・ユネスコの無形文化遺産登録に向け、「和装(きもの文化)」の国へ支援の要望を実施(5月29日)・和室の設置をはじめ、市民等が和の文化に触れる機会の創出を検討するため、関係部署と協議を継続して実施する。	一部を除き, 実施済み 又は実施中
	多様な地域資源を活かしたメディア芸術(コンテンツ産業)の振興	・マンガ・アニメの総合見本市「京都国際マンガ・アニメフェア」等の開催 ・メディア芸術祭地方展申請	・マンガ・アニメの総合見本市「京都国際マンガ・アニメフェア」等の開催 ・メディア芸術祭地方展採択	実施済み又は実施中
	歴史的な町並景観の保全及び防災対策のための無電柱化事業の推進	・歴史的風致形成建造物等の指定拡大により, 歴史的建造物の保全・再生に取り組むとともに, 歴史まちづくりを推進・無電柱化事業 整備延長61.12km(29年3月末現在)	・歴史的風致形成建造物等の指定拡大により, 歴史的建造物の保全・再生に取り組むとともに, 歴史まちづくりを推進・無電柱化事業の推進	実施済み又は実施中
	市独自の「まち・ひと・こころが織り成す京都遺産」制度の推進と、「日本 遺産制度」の活用による奥深い魅力の再認識と発信	(再掲)	(再掲)	
	国際博物館会議(ICOM)京都大会2019の開催を推進	・ICOMミラノ大会2016視察(平成28年7月) ・ICOM京都大会2019京都推進委員会の開催 第1回委員会実施(平成29年1月) ・ICOM大会開催記念イベント「ナイト・ミュージアムトーク・京都」実施(平成29年2月~3月) ・京都市内博物館施設連絡協議会(京博連)加盟館学芸員等によるICOMプレイベント等検討会議「ミュージアム・京・ミーティング」の開催 第1回会議実施(平成29年3月)	・京都推進委員会の実施 ・ICOM京都大会プレイベント(ナイト・ミュージアムトーク・京都、ICOM推進月間等)の企画・実施 ・「ミュージアム・京・ミーティング」の実施 ・ICOM日本委員会等関係団体との調整・対応	実施済み又は実施中
	東アジア文化都市2017の開催(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	京都文化カプロジェクト2016-2020の実施(再掲)	(再掲)	(再掲)	
	大政奉還150周年記念プロジェクトの実施(再掲)	(再掲)	(再掲)	